

# 防コミの歩き方



## 花山地域防災福祉コミュニティおたすけガイド作成!!! 始まりました。

### 1.概要

南海トラフ巨大地震や土砂災害、河川の氾濫による大規模災害の発生が危惧される中、8月30日に北消防署管内にある花山地域防災福祉コミュニティの第1回「地域おたすけガイド」作成のためのワークショップを実施しました。

当日は、地域内の各地区（ブロック）代表者に参加していただき計18人となりました。

### 2.花山地域の特性

花山地域防災福祉コミュニティの管轄範囲は、主要地方道神戸三田線（通称有馬街道）と志染川を挟んだ地域で4つの地区に分かれています。

地域内では、昨年8月に発生した豪雨により、一部の地区で土砂災害が発生したことから住民の防災に対する意識が高まっています。

### 3.ファシリテーター※

おたすけガイド作成には、外部のファシリテーターをお願いし、今回を含め3回のワークショップを経て完成を目指しています。もちろん消防職員も一緒に参加し助言や議論にも参加します。

ワークショップでは、ファシリテーターの

素晴らしい進行と委員長の石崎<sup>いしざき</sup>さんの防災に対する熱い思いと、その温かな人柄や多くの女性に参加していただいたことから、和やかな雰囲気でありながらも活発な意見が飛び交い熱く議論できました。

### ※ファシリテーター

人々の活動が容易にできるように支援し、物事がうまく進むように舵取りすることをファシリテーションといいます。その役をする人がファシリテーターです。会議でいえば進行役にあたります。



ファシリテーターの素晴らしい進行

### 4.おたすけガイドを作成する目的

神戸市内の防災福祉コミュニティでは、災害時に防災福祉コミュニティがより組織的な活動ができるよう災害初動時の対応計画書を作成するため、平成26年度から実施しています。

この計画書は、親しみやすいように名称を「地域おたすけガイド」と呼んでいます。

（北消防署消防防災課 藤岡昭浩）



ワークショップ